

八頭郡農業の概要

令和4年9月

東部農林事務所八頭事務所

目 次

1 農業の概要

- (1) 農産物販売金額規模別経営体数
- (2) 総農家数
- (3) 経営耕地の状況
- (4) 認定農業者数の推移
- (5) 新規就農者数の推移
- (6) 集落営農組織の動向

2 農作物の栽培状況等

- (1) 作物
- (2) 野菜・花き
- (3) 果樹
- (4) 畜産

1 農業の概要

(1) 農産物販売金額規模別経営体数

(単位:戸)

項目 町	計	販売 なし	販売金額					
			50万円 未満	50~100 万円	100~300 万円	300~500 万円	500~1,000 万円	1,000万円 以上
八頭町	901	82	425	155	139	41	27	32
	100%	9.1%	47.1%	17.2%	15.4%	4.6%	3.0%	3.6%
若桜町	129	20	70	18	13	2	1	5
	100%	15.5%	54.2%	14.0%	10.1%	1.6%	0.8%	3.8%
智頭町	290	61	173	24	19	6	5	2
	100%	21.0%	59.6%	8.3%	6.6%	2.1%	1.7%	0.7%
八頭郡計	1,320	163	668	197	171	49	33	39
	100%	12.3%	50.6%	14.9%	13.0%	3.7%	2.5%	3.0%
鳥取県	14,481	1,318	6,078	2,553	2,170	755	730	877
	100%	9.1%	42.0%	17.6%	15.0%	5.2%	5.0%	6.1%

資料:「2020年農林業センサス」

(2) 総農家数(販売農家、自給的農家) (単位:戸)

項目 町	総農家		
	総農家	販売農家	自給的農家
八頭町	1,487	857	630
	100%	57.6%	42.4%
若桜町	257	122	135
	100%	47.5%	52.5%
智頭町	657	288	369
	100%	43.8%	56.2%
八頭郡計	2,401	1,267	1,134
	100%	52.8%	47.2%
鳥取県	23,106	13,911	9,195
	100%	60.2%	39.8%

資料:「2020年農林業センサス」

(3) 経営耕地の状況

(単位:戸、ha)

項目 町	経営耕地 のある経営 体数	経営耕地 面積	田		畑		樹園地	
			田のある 経営体数	面積	畑のある 経営体数	面積	樹園地 のある経営 体数	面積
八頭町	879	1,294	802	1,064	467	109	334	121
	100%	100%	91.2%	82.2%	53.1%	8.4%	38.0%	9.4%
若桜町	125	136	117	117	78	18	7	1
	100%	100%	93.6%	86.0%	62.4%	13.2%	5.6%	0.8%
智頭町	290	222	284	193	163	27	6	2
	100%	100%	97.9%	86.9%	56.2%	12.2%	2.1%	0.9%
八頭郡計	1,294	1,652	1,203	1,374	708	154	347	124
	100%	100%	93.0%	83.2%	54.7%	9.3%	26.8%	7.5%
鳥取県	14,310	21,850	12,885	15,481	8,072	5,395	2,401	974
	100%	100%	90.0%	70.9%	56.4%	24.7%	16.8%	4.4%

資料:「2020年農林業センサス」

(4) 認定農業者数の推移

(単位:人)

区分	市町村名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
八頭事務所	八頭町	33	30	28	28	27	26	24	23
	若桜町	6	6	5	6	6	6	6	6
	智頭町	7	7	6	7	7	4	6	6
	県認定							2	3
	計	46	43	39	41	40	36	38	38
東部地区 (八頭含む)	—	191	194	180	176	180	168	174	179
中部地区	—	480	487	480	479	489	488	490	487
西部地区	—	317	326	322	326	316	317	314	287
日野地区	—	46	47	48	48	44	43	44	47
県計		1,034	1,054	1,030	1,029	1,029	1,016	1,022	1,000

資料: 県経営支援課調べ。農業経営改善計画の認定状況(年度末時点)

※ 令和3年度の県内状況は暫定値

(5) 新規就農者数の推移

(単位:人)

区分	市町村名	H29	H30	R1	R2	R3
八頭事務所	八頭町	2 (2)	2 (1)	5 (2)	2 (0)	1 (1)
	若桜町	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
	智頭町	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)
	計	4 (2)	2 (1)	6 (3)	2 (0)	4 (3)
東部地区 (八頭含む)	—	7	9	13	7	7
中部地区	—	24	23	30	29	22
西部地区	—	19	19	18	13	15
日野地区	—	1	3	2	2	0
県計		51	54	63	51	44

※ ()内はうち数で親元就農者数

資料: 県経営支援課調べ。新規就農者数、歴年集計。

(6) 集落営農組織の動向

(単位:組織)

市町村名	共同利用型	作業受託型	協業経営型	合計	うち農地所有適格法人
八頭町	0	10	5	15	5
若桜町	0	0	2	2	2
智頭町	0	3	0	3	0
合計	0	13	7	20	7

資料: 八頭事務所調べ(令和4年3月末現在)

注) 共同利用型: 集落営農に参加している農家が、共有している機械や施設を集落ぐるみ、あるいは構成員が計画的に共同利用する形態

作業受託型: 集落営農の構成員であるオペレーターや中核農家が、機械や施設を利用した基幹作業を受託し、補完作業は他の農家が行う形態

協業経営型: 集落全体の協業で、各々の農家が能力に応じた作業に従事することによって効率的な生産を行い、収益は農地の持ち分や出役時間に応じて各構成員に分配する形態

2 農作物の栽培状況等

(1) 作物

① 水田利用面積(令和3年度)

水田作付面積の約7割で主食用米が栽培され、次いで野菜、飼料作物の順に栽培面積が多い。
また、主食用米以外の加工用米、酒米なども生産調整の方策として定着している町もある。

(単位:ha)

町名	水田総面積	作付面積	内 訳				
			主食用米	加工用米、 酒米	飼料作物 (飼料用米、 WCS用稲含 む)	野菜等	その他
八頭町	1,486	1,327	849	8	135	191	144
若桜町	258	166	135	5	0	12	14
智頭町	460	259	231	2	10	71	146
合計	2,204	1,752	1,215	15	145	274	304
構成比(%)	—	100.0%	69.3%	0.9%	8.2%	15.7%	17.4%

(八頭農業改良普及所調べ)

② 水稲品種別栽培面積(令和3年度)

八頭郡では、標高の高い山間部を中心に早生品種の占める割合が高く、ひとめぼれ、コシヒカリが主食用米栽培面積の6割以上を占めている。平坦部を中心に中生品種のきぬむすめが一定割合栽培されている他、県が育成した新品種「星空舞」の栽培面積が拡大している(R元:5ha⇒R3:72ha)。

(単位:ha)

町名	ひとめぼれ	コシヒカリ	きぬむすめ	星空舞	その他品種	計
八頭町	203	291	185	71	99	849
若桜町	57	66	0	0	12	135
智頭町	96	118	3	1	13	231
合計	356	475	188	72	124	1,215
構成比(%)	29.3%	39.1%	15.5%	5.9%	10.2%	100%

(八頭農業改良普及所調べ)

(2) 野菜・花き

夏秋大根は、若桜町と旧八東町にまたがる広留野高原において栽培されている。
白ねぎ、アスパラガス、リンドウは水田導入作物として定着している。

品目別作付け面積(令和3年度)

(単位:ha)

町名	夏秋大根	白ねぎ	アスパラガス	リンドウ
八頭町	旧郡家町		1.4	1.5
	旧船岡町		6.0	0.1
	旧八東町	4.8	6.1	0.6
	計	4.8	13.5	2.1
若桜町	4.4	1.5		
智頭町		2.0	0.2	1.0
合計	9.2	17.0	2.3	1.1

(八頭農業改良普及所調べ)

(3)果 樹

①なし

二十世紀、ゴールド二十世紀、新甘泉を中心に、八頭町で主に栽培されている。

生産者の高齢化等で戸数、面積ともに減少傾向となっている。

県が育成した新品種(新甘泉、なつひめ等)が平成18年から栽培されはじめ、令和4年3月末現在で導入面積は12.1haとなっている。

なし品種別栽培面積(令和4年3月末現在)

果実部	農家数 (戸)	品 種 別 面 積 (ha)					備 考
		二十世紀	ゴールド 二十世紀	新品種 (新甘泉、な つひめ等)	その他	計	
郡 家	60	2.8	2.9	9.3	5.7	20.7	旧郡家町、旧船岡町
八 東	42	2.4	3.8	2.8	4.6	13.7	旧八東町、若桜町
合 計	102	5.2	6.8	12.1	10.3	34.3	

(鳥取いなば農業協同組合調べ)

②かき

西条、花御所を中心に、八頭町(旧郡家町、旧八東町)で主に栽培されている。

県が育成した新品種「輝太郎」が平成21年から栽培されはじめ、令和4年3月末現在で導入面積は6.4haとなっている。

かき品種別栽培面積(令和4年3月末現在)

果実部	農家数 (戸)	品 種 別 面 積 (ha)					備 考
		西条	花御所	輝太郎	その他	計	
郡 家	104	14.9	12.5	4.6	1.2	33.1	旧郡家町、旧船岡町
八 東	61	15.8	0.0	1.8	0.0	17.7	旧八東町
合 計	165	30.7	12.5	6.4	1.2	50.8	

(鳥取いなば農業協同組合調べ)

③ぶどう

八頭町(旧八東町)で、巨峰、ピオーネを中心に9戸で2.8ha栽培されている。

また、智頭町では1戸、0.4haで栽培されている。

(4)畜 産

乳用牛は3戸、328頭で戸数は横ばい、頭数はやや減少した。(前年比±0戸、-8頭)

肉用牛は23戸(25農場)、1,979頭で戸数は増加、頭数は増加した。(前年比+1戸、+48頭)

豚は2戸、768頭で戸数は横ばい、頭数はやや減少した。(前年比±0戸、-5頭)

鶏は2戸(3農場)、36,660羽で戸数及び羽数共に横ばいであった。(前年比±0戸、±0羽)

(単位:戸、頭、羽)

町 名	乳用牛		肉用牛		豚		鶏	
	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養羽数
八頭町	3	328	10	1,402			1	5,509
若桜町			3	298	2	768		
智頭町			10	279			2	31,151
合 計	3	328	23	1,979	2	768	3	36,660

(令和4.2 県畜産課調べ)